

<2026 年 2 月 19 日発表>

〈福岡県・柳川市・西鉄で取り組む「西鉄柳川駅周辺整備事業」の一環〉

西鉄柳川駅前「にぎわい交流施設」 2027 年 6 月オープン予定

観光案内所、物販や飲食、宿泊機能などを整備

- 西日本鉄道(株)では、福岡県、柳川市と協働で取り組む「西鉄柳川駅周辺整備事業」のうち、当社が企画・整備を担う「にぎわい交流施設」を、2026 年 4 月に着工します。
- 歴史的町並みと掘割が融合する柳川は、川下りなどの体験やうなぎをはじめとしたグルメが人気の観光地です。2024 年には観光入込客数が約 121 万人、うち外国人観光客は約 21 万人と、国内はもちろん、アジアを中心とした海外からも多くの観光客が訪れています。
- 今回、当社が企画・整備を行う本施設は、西鉄柳川駅西口「西鉄からたち名店街」跡地に立地する、南北約 80m・2 階建ての和モダンな雰囲気の中長屋風建物です。地域の方から観光客の方まで、幅広くご利用いただける観光案内所、物販や飲食、宿泊機能などを導入する計画で、オープンは 2027 年 6 月を予定しております。
- 当社は、西鉄柳川駅を沿線の重要な観光拠点のひとつと位置づけ、地域と連携し「西鉄柳川駅周辺整備事業」に取り組んでいます。2015 年には、第 1 期整備として柳川市との協働により当駅の東西駅前広場・東西自由通路の整備、駅舎のリニューアルを実施しました。2019 年からは、第 2 期整備として福岡県も加えた 3 者で当整備事業に着手しており、柳川のシンボルである掘割を駅前まで引き込むとともに、舟の乗船場、水辺空間と一体となった広場や「にぎわい交流施設」を官民連携で整備予定です。
- 当社では、本事業への参画を通じて、西鉄柳川駅前を水郷・柳川の玄関口に相応しい交流拠点とすることで、にぎわい創出や地域の活性化に貢献してまいります。



完成イメージ

■ にぎわい交流施設について

【所在地】 福岡県柳川市三橋町下百町 38、46-2

【施設計画】 1 階：観光案内所、店舗(物販、飲食などの予定)
2 階：宿泊施設

【スケジュール(予定)】 着 工：2026 年 4 月
開 業：2027 年 6 月

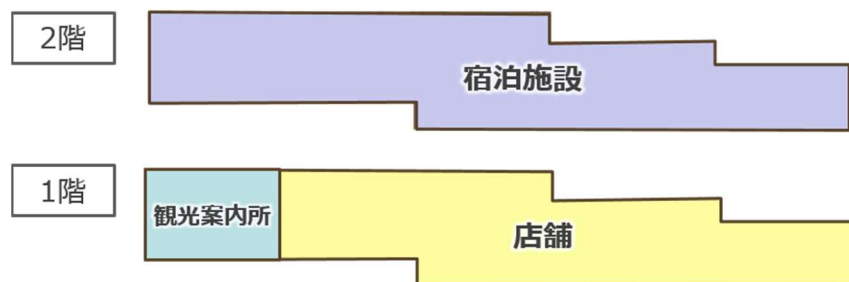
【施設コンセプト】 「水都柳川の新・縁日広場 The FESTIVAL WATERWAYS」
県外・海外観光客に向けて柳川・筑後の魅力を存分に発信する“観光地としての非日常感”と、
地域住民も足を運びたくなる“ちょっと素敵な日常感”が融合する

- ・筑後の食材や工芸品などを編集してつくりだす、柳川(筑後)の新しい魅力
- ・柳川を訪れる来街者の高揚感を揺さぶる場所
- ・まちの人々に日常的に愛され親しまれる空間

※ 縁日…宗教的なもの、伝統的な日本のイメージではなく、地域内、地域外の人々が集まってくるにぎわい、交流の場のイメージを示す

【建物概要】 構 造：鉄骨造 2 階建
建築面積：941 ㎡(285 坪)
延床面積：1,500 ㎡(454 坪)

【フロア構成】



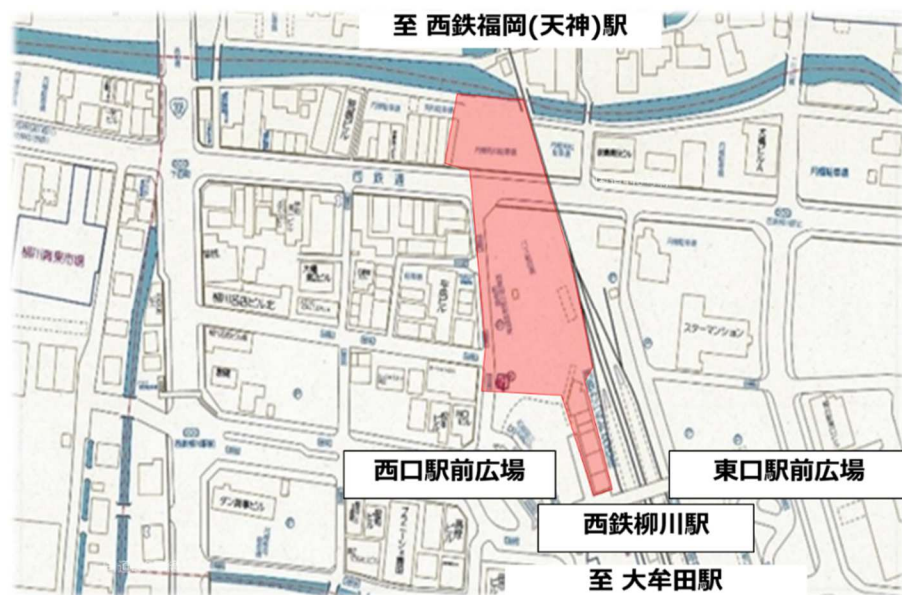
【完成イメージ】 ※イメージは変更となる可能性があります。





(参考) 西鉄柳川駅周辺整備事業(第2期)の概要

【整備区域】 下図赤枠内(約 6,400 ㎡)



【整備内容と役割】 掘割の整備(福岡県)
 広場・歩道の整備(柳川市)
 にぎわい交流施設の整備(西日本鉄道株)

(参考) 西鉄柳川駅の概要

【所在地】	福岡県柳川市三橋町下百町 46-2
【開設】	1937 年(昭和 12 年) ※現駅舎は 2015 年に竣工
【乗降人員】	1日平均 10,905 人(2024 年度実績)
【発着本数】	平日 155 本、土曜 152 本、日祝 152 本 ※2026 年 2 月 19 日現在

本件に関するお問い合わせは、西鉄お客さまセンター(Tel050-3616-2150)まで